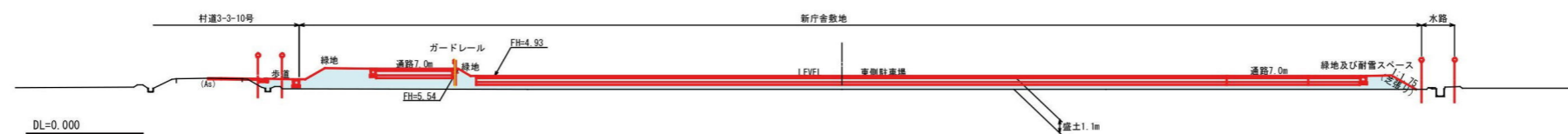
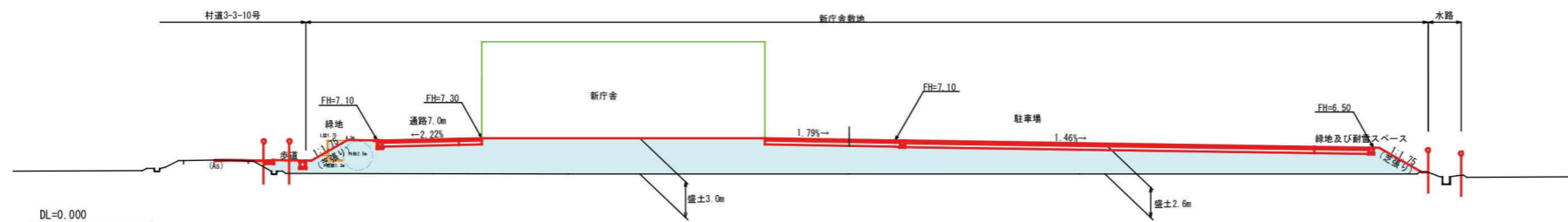
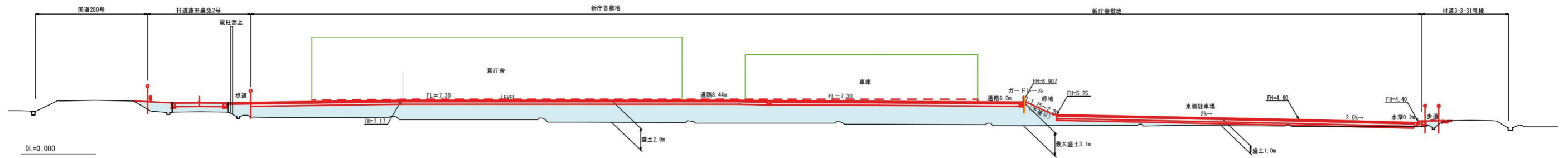
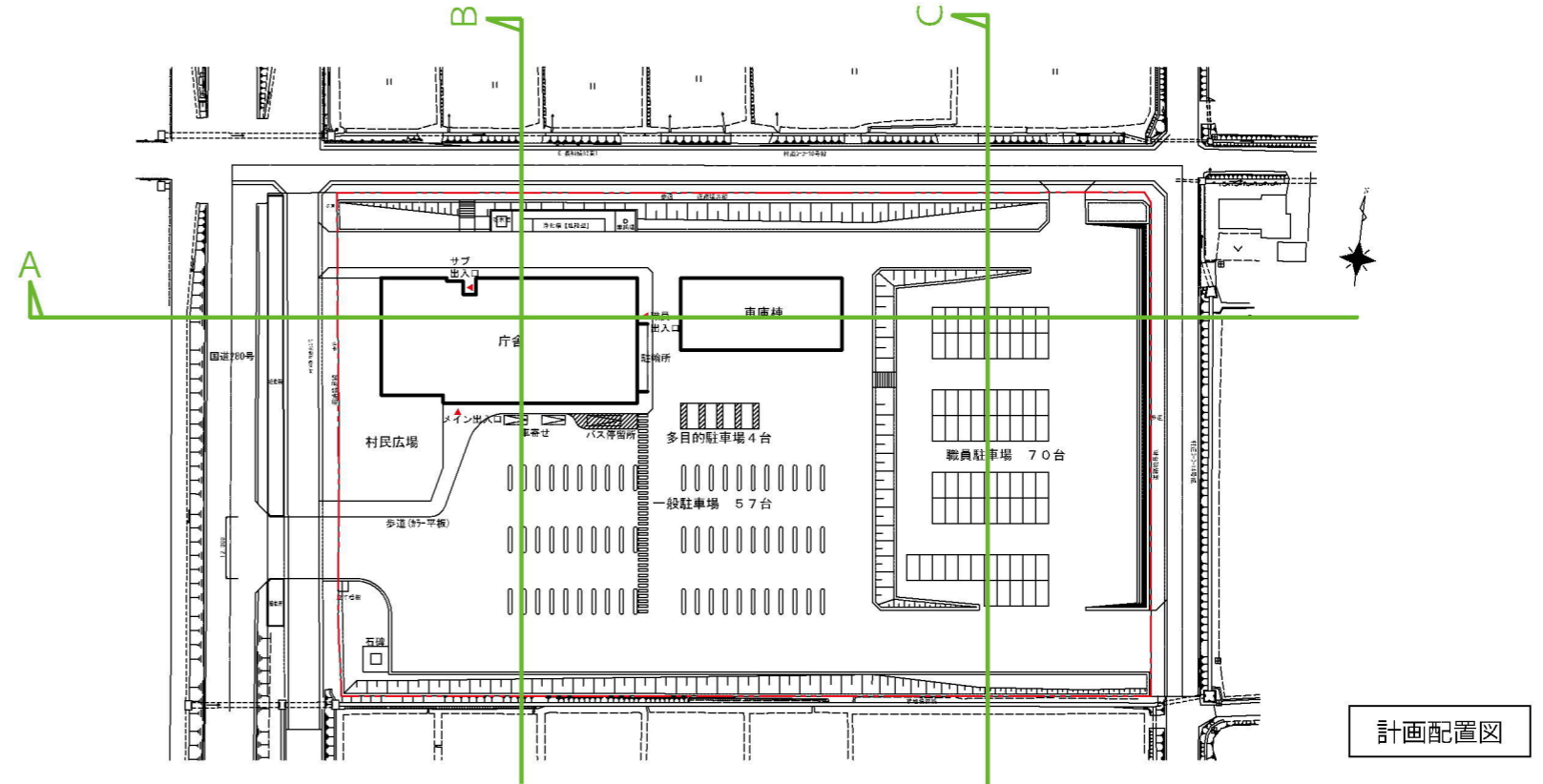


■ 造成・外構に対する考え方

- ・ 国道 280 号から庁舎へのアクセスのし易さに配慮し、西側庁舎建設地エリアは、国道レベルまで約 3.0m盛土します。
- ・ 東側職員駐車場エリアは、周辺の村道レベルに合わせて約 1.0m盛土に押える事で、購入土量を押えます。
- ・ 高低差の処理は極力自然法面によります。
- ・ 敷地内の雨水排水は、北東側の既設用水路に集約排水します。
- ・ 車両通行部分は、全てアスファルト舗装とします。
- ・ 村民広場は、イベント会場としての差別化を図る為、コンクリート平板敷とします。



凡例

	外構仕上
	盛土
	現況断面線